

## 第1回紫電改展示館整備検討委員会の開催結果

1 委員会の名称 紫電改展示館整備検討委員会

2 開催日時 令和5年6月13日（火曜日）午後2時00分から午後3時00分まで

3 開催場所 いよてつ会館4階会議室

4 出席者 委員6名、事務局6名

5 審議事項（議事）

- (1) 委員長の選出について
- (2) 南レク公園の現状について
- (3) 3号公園の再編について
- (4) 今後の予定について
- (5) 意見交換

6 審議の内容（部分公開）

議事（1）委員長の選出について

事務局から徳田委員を推薦し、委員の賛同を得た。

議事（2）南レク公園の現状について

事務局から南レク公園の現状について以下のとおり説明した。

- ・南レク園は昭和47年に事業着手し、現在216.6haを開設している。
- ・来園者数は、平成元年をピークに減少傾向となり令和4年度は31万6千人。
- ・開設から40年が経過し、施設の老朽化や来園者の減少、魅力ある施設の廃止や休止への対応が課題。

議事（3）3号公園の再編について

事務局から3号公園の再編について以下のとおり説明した。

- ・3号公園（馬瀬地区）は昭和53年に開設され現在23haを供用中。
- ・来園者の減少、施設の老朽化、宇和海展望タワーの運休などの課題がある。
- ・紫電改展示館も施設が老朽化しており、展示方法も課題。
- ・この公園の強みを活かし、紫電改展示館をリニューアルし、バージョンアップを図る。
- ・新たな公園のコンセプトは、恒久平和の大切さを伝える公園とし、平和学習の場を提供する。

（新しい展示館の整備方針）

- ・紫電改実機をメインとした展示館とする。
- ・久良湾を望む眺望スペースを有し、展示と眺望に一体感をもたせる。
- ・学習やイベントに使用できるスペースを設ける。
- ・大型バスによる来館が可能な施設とする。
- ・全館バリアフリー
- ・現展示資料を基本とした常設展示とし、わかりやすい資料作りに努める。
- ・過度な演出は避け、展示資料が持つ史実を率直に表現する。
- ・観光客、小中高生、愛好家をターゲットとした展示とする。
- ・地元とのつながりや物語を活かした展示とする。
- ・デジタル映像による資料の可視化を実現する。

- ・インバウンドにも対応した展示とする。
- ・歴史を継承する展示内容とする。 等

#### 議事（４）今後の予定について

事務局から今後の予定について以下のとおり説明した。

- ・現在、設計業務の入札手続き中であり、7月には業者が決定する予定。
- ・第2回の委員会は8月に実施する予定。
- ・第2回では、業者が提案した内容について委員から意見を伺う予定。
- ・第3回目以降は、設計業務の進捗に合わせて実施する予定。

#### 7 委員会での主な意見

- アピールの仕方が大切。紫電改を知らない人の方が多数。
- 実物の持つ存在感に圧倒される。「見せかた」が大切。
- 南予の食文化、紫電改の漫画を紹介するなど、展示館を身近に感じる取組みも考えられる。
- 愛南町と戦争の関係に触れることも考えられる。
- 343航空隊の関係者にとっては、慰霊の場でもある。
- パイロットの証言、インタビュー、手紙など心情を重視したい。
- ミュージアムグッズは、展示の延長の価値を持つ。パンフレットやワークブックは帰宅後の学びの振り返りに役立つ。
- コロナ以降、ゆっくり旅を楽しむ個人客が増加している。
- 教育旅行先として、幡多地域のアドベンチャーツーリズムと連携するなど、県を跨いだ広域連携も検討すると良い。
- 学芸員（案内できる人）が地元の方なら、観光客の満足度は向上する。
- 学習室やお手洗いなど、団体客へ対応できる施設になれば良い。
- 空気感を感じられる場所（椅子があり、静かにゆっくり過ごすことができる）があるとよい。
- 愛南町民にとっても、紫電改の記憶が薄れてきている。ここで起こった史実を地元で語り継ぐことが大切である。
- 愛南町の中学校では、由良半島の戦争遺構の見学を実施している学校がある。
- 現在、県内の中学校は県外へ修学旅行へ行っている。小学校も、一部県内を含むが、ほぼ県外へ行く。平和学習先は広島、長崎。
- 3号公園について、愛南町の学校で、現在、遠足での利用はない。展望台の運休等、長時間を過ごすことができないことが理由。
- 平和学習のターゲットとしては、南予地区の学校の遠足利用や県外学校の修学旅行とすることが現実的。
- 平和学習の利用には、60分適度のメニューが用意されていると利用しやすい。
- 眺望や景色を含めて記憶に残る施設になればよい。戦争という重い資料を見た後の美しい景色は、未来への希望を感じさせるものがある。
- 音声ガイドなどがあれば、よりわかりやすい。
- 過去の映像資料や作品（ミュージカル、ラジオドラマ）などの利用も検討。

〔整備検討委員会事務局〕

土木部道路都市局  
都市整備課公園緑地係  
電話 089-912-2749  
FAX 089-912-2744